

静岡社会健康医学大学院大学
地域保健リーダー育成プログラム募集要項
 2025(令和 7)年度 10 月開始分

地域保健リーダー育成プログラムとは

静岡県及び県内市町で保健事業を担当されている方を対象としたプログラムです。本学の代表的な授業の聴講や、地域が抱える課題解決のためのデータ分析研修等を通じて、地域保健を牽引される方のスキルアップと、社会健康医学への関心を高めて頂くことを目的としています。

プログラムの内容

| | | |
|----|--|---|
| 期間 | 2025 年 10 月 1 日（水）～2026 年 8 月 29 日（土） プログラム初日にオリエンテーションを、最終日に修了証贈呈式を行います。 | |
| 内容 | 授業 | <p>2025 年 10 月 11 日～2026 年 2 月下旬の土曜日</p> <p>13:00～：社会健康医学概論の聴講 ＊ 社会健康医学に関する最先端のトピックスについて、本学の教員が 1 コマずつオムニバス方式で概説します。前期に実施した授業の動画を教室またはオンラインで視聴します。</p> <p>14:40～：公衆衛生危機管理論の聴講 ＊ 公衆衛生の危機管理と対策、ならびにリスクコミュニケーションについて、本学の教員や外部専門家が概説します。本学の学生と一緒に教室またはオンラインで受講します。</p> <p>各科目の概要をホームページで公開しています。 https://s-sph.ac.jp/education/subject/</p> <p>詳細はシラバスを参照してください。 https://s-sph.ac.jp/disclosure/application/ 社会健康医学概論（1 ページ） 公衆衛生危機管理論（36 ページ）</p> |
| | 分析研修 | <ul style="list-style-type: none"> ● 数名の教員とともに、地域が抱える課題に関連したデータの分析、啓発資料の作成、ディスカッション等に取り組みます。概ね 2 ヶ月に 1 回程度の頻度で研修会を開催します（土曜日の 16:20～） ● プログラムの最後に、研修結果の発表会を開催します。 ● 本学の院生が修士課程で取り組む特別研究について討論する「リサーチミーティング」、特別研究の発表会や中間報告会を聴講します。 |
| 人数 | 若干名（5 名程度） | |
| 費用 | 29,600 円 | |



シラバス

プログラム担当教員

◇ 臼井 健（研究科長・教授）

担当：プログラムのマネージメント

授業の聴講や分析研修がスムーズに進むように、育成プログラム全体のマネージメントを担当します。本学への進学など、様々な相談に応じます。

◇ 溝田友里（准教授）

担当：分析研修（ヘルスコミュニケーション分野）

社会実装研究として、地域が抱える課題の解決に向けた行動科学的な方法の開発を学びます。特に、地域住民の行動変容に繋がるコミュニケーションスキル（広報、普及啓発、介入等）を習得できるよう支援します。

◇ 佐々木八十子（講師）

担当：分析研修（疫学・公衆衛生学分野）

調査研究として、課題に関連する文献の検索から、文献評価、分析方法、結果のまとめ方まで、基本的な手法の習得を支援します。

授業時間

本学の授業時間は下表の通りです。オンラインで参加される場合は、ご自身で PC とネットワーク環境を整えてください。

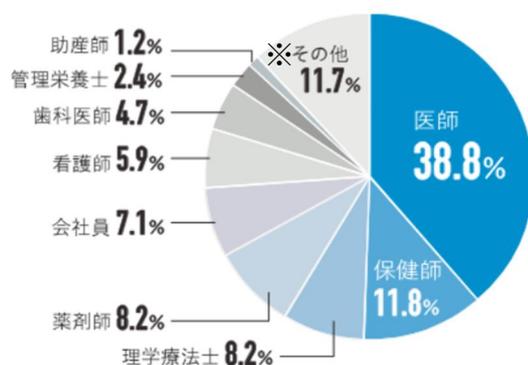
| 1 限 | 2 限 | 3 限 | 4 限 | 5 限 | 6 限 |
|--------------------|---------------------|---------------------|---------------------|---------------------|---------------------|
| 9 : 00 ~10 : 30 | 10 : 40 ~12 : 10 | 13 : 00 ~14 : 30 | 14 : 40 ~16 : 10 | 16 : 20 ~17 : 50 | 18 : 30 ~20 : 00 |

修士学生の特徴

本プログラムでは、修士課程の学生が履修している授業を聴講いただけます。以下のグラフのような保健・医療に関連した学術領域はもとより、あらゆる分野の方が学んでいます。異なる専門知識を持つ方が一つの学び舎に集うことで、それぞれの知識や技術を交換しながら学びを深めています。修了後は、日常の業務でも連携が進んでいるようです。

本学入学者の内訳

職種



(2021年～2025年度入学者)

※その他の内訳

- ・ 言語聴覚士、視能訓練士、社会福祉士
歯科衛生士、自営業

申し込み

| | |
|--------|---|
| 申し込み期間 | 2025年8月22日（金）～9月5日（金）必着 |
| 参加できる方 | <ul style="list-style-type: none"> このプログラムに参加できる方は、静岡県又は県内の市町で医療・保健事業を担当されている職員（医療職・専門職・事務職等）の方です。 プログラムを修了された方が本学修士課程に進学できるように、4年制の大学を卒業した方（一定の実務経験等から4年制大学卒業相当と認められる方を含む）が対象です。詳細は欄外を参照してください。 |
| 申し込み方法 | <ol style="list-style-type: none"> 必要書類を郵送（簡易書留又はレターパックプラス）又は持参してください。9月12日（金）までに上記の「参加できる方」に該当するかどうかをメールで連絡します。 <ul style="list-style-type: none"> * 持参の場合、受付時間は火～土曜の9:00～17:00です（祝日除く）。 * 封筒の宛名面に「育成プログラム申込書在中」と朱書きしてください。 納付依頼書を郵送しますので、指定日までに参加費を納付してください。 |

参加出来る方は、以下の(1)～(10)のいずれかに該当する方です。4年制大学を卒業されていない方については、申し込み時に提出して頂いた書類から4年制大学卒業相当と認められた場合（(10)に該当）、参加することができます。

- (1) 日本の大学を卒業した者
- (2) 学校教育法第104条第7項の規定により学士の学位を授与された者
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を日本国内において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者
- (5) 日本国内において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、学校教育法施行規則第155条第1項第4号の規定に基づき文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者
- (6) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を日本国内において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって学校教育法施行規則第155条第1項第4号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者
- (7) 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であること、その他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- (8) 学校教育法施行規則第155条第1項第6号の規定により文部科学大臣の指定した者（例：防衛大学校、防衛医科大学校、水産大学校、海上保安大学校、気象大学校を卒業した者など）
- (9) 大学に3年以上在学し、又は外国において学校教育における15年の課程を修了し、本学が、所定の単位を優れた成績をもって修得したものと認めた者
- (10) 本学において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、22歳に達した者

※4年制大学を卒業していない方でも、医療・保健・福祉等に関して一定の業務実績がある場合は、4年制大学卒業相当と認められることがあります。

必要書類

| | 書類の種類 | 注意事項 |
|---|-----------------------------|--|
| ① | 地域保健リーダー育成プログラム 申込書（様式A） | 参加資格(1)～(10)のうち、該当する数字を○で囲んでください。 |
| ② | 履歴書（様式B） | <ul style="list-style-type: none"> 写真欄に、縦4cm×横3cm、正面上半身、脱帽、背景なし、出願前3ヶ月以内に撮影した写真を貼付してください。 写真の裏面に、氏名と生年月日を記入してください。 |
| ③ | 職務経歴書（任意様式、A4縦） | これまでの職歴・職務内容を具体的に記入してください。 |
| ④ | 誓約書（様式C） | 氏名は自署してください。 |

* プログラム終了後、本学修士課程に出願される際は、卒業証明書及び成績証明書の提出が必要となります。

注意事項

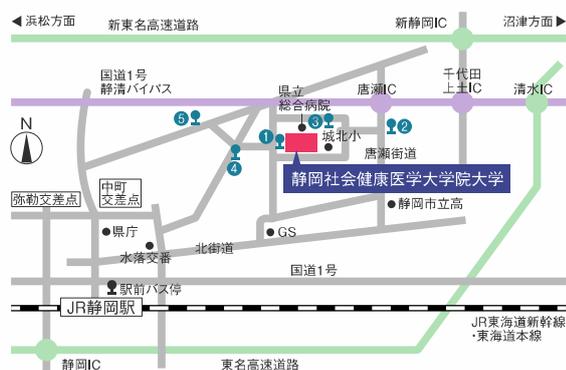
- ・ 様式は本学ホームページからダウンロードしてください。
- ・ 提出された書類は返しません。
- ・ 納入された費用は原則として返しません。
- ・ プログラム開始後であっても、プログラム生として不適当と認められた場合には、参加を取り消すことがあります。
- ・ 出願の際に提出された書類等に記載された個人情報は、①プログラム生選考業務及び統計資料作成業務、②プログラム生に対する教務関係業務及び聴講料徴収に関する業務、③修士課程募集のご案内に使用します。

問合せ先

静岡社会健康医学大学院大学 教務課

〒420-0881 静岡市葵区北安東4丁目27-2 電話：054-295-5401 メール：kyomu@s-sph.ac.jp

所在地



- ・ JR 静岡駅北口からバス（しずてつジャストライン）で約 25 分
- ・ 自動車で来学される場合、無料駐車場を利用できます。

詳細はホームページを参照してください。

URL <https://www.s-sph.ac.jp>



静岡社会健康医学大学院大学
Shizuoka Graduate University of Public Health